


トーマス・リヴァース・ブラウンが造るハウエル・マウンテンの100ポイント3回獲得アウトポスト「トゥルー・ヴィンヤード」遂に正規輸入

1998年創業者テリー・プリングルがハウエル・マウンテン標高670mにある以前からターリー・ワイン・セラーズがジンファンデルを造っていた畑を買収。当時アシスタント・ワインメーカーのトーマス・リヴァース・ブラウンが関り、2000年からワインメーカーに就任。2代目オーナーのフランク・ドツラーが1999年にアウトポストよりやや南に16haの土地を購入「トゥルー・ヴィンヤード」と命名。2003年にアウトポストのブランド、畑、ワイナリー施設を買収しトーマスが両方のワインを造る。2014年にトゥルー・ヴィンヤードがパーカー100点を獲得し、2016年、2019年と100点を連発。2018年アクサ・ミレジム社が買収。フランクは社長として残りすべてを差配、新畑買収などまだまだ進化は止まらない。



限定品

商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量 (ml)	希望小売価格	概要
	Cabernet Sauvignon True vineyard Howell Mountain	ハウエル・マウンテン	赤	2018 2019	750	¥55,000 ¥55,000	限定数のみ入荷 18)Parker Point 95+P 19)Parker Point 100P完売
	カベルネ・ソーヴィニオン トゥルー・ヴィンヤード Howell Mountain						Cabernet Sauvignon 100% ハウエル・マウンテン標高500-600m火山性赤土土壌 霧は届かず日照量十分夜と昼の温度差は少なくじっくりと長い生育期間が取れる収穫は10月末~11月になる。ブロック毎に発酵、仏産樽熟成 煮詰めたプラム、クレーム・ド・カシス、葉巻、鉛筆の芯、掘り起こした土のニュアンス リッチでフルボディ、しっかりとこなれたタンニンと生き生きとした果実 がっしりと力強い酒質



トーマス・リヴァース・ブラウンが造るハウエル・マウンテンの100ポイント3回獲得アウトポスト「トゥルー・ヴィンヤード」の正規輸入が叶いました。

アウトポストの意味は「基地・我が家」 創業者テリー&ジュリー・プリングル夫妻が1998年に、1970年代にランボーン・ファミリーが植樹した土地を取得したことから始まる。プリングル夫妻がヨントヴィルにある有名レストラン「フュージョン」で会食後サービスマンから「気をつけてアウトポスト（我が家）へお帰り下さい。」と声をかけられたことにヒントを得てワイナリーを命名。ハウエル・マウンテンのアングウィンの小さな町から車で10分ほど北に向かった標高670mサミット・レイク・ドライブの頂上に位置する。この畑は以前からターリー・ワイン・セラーズがジンファンデルを造っておりワイナリーのエレン・ジョーダンの元でアシスタント・ワインメーカーを務めていたトーマス・リヴァース・ブラウンは、初ヴィンテージの1998年から関り、2000年から



ワインメーカーに就任、現在まで20年以上アウトポストを造り続けており、このワインによりトーマスの腕前が評価されていったと言えるトーマスにとっても大事なワイナリー。2代目オーナーのフランク&キャシー・ドツラー夫妻はシカゴのコンピューター関連会社で成功した後、1997年にハネムーンでナバ・ヴァレーを訪れその土地とワインの魅力に引き込まれ1999年にハウエル・マウンテンのアウトポストよりやや南に16haの土地を購入し9haにカベルネ・ソーヴィニオンを植樹「トゥルー・ヴィンヤード」と命名。この場所にワイナリーと自宅を造る予定であったが、アウトポストの畑とワイナリーが売りに出されることを人脈により知り2003年にブランド、ワイナリー施設、自社畑を取得。二つの自社畑を保有し、トーマス・リヴァース・ブラウンが両方のワインを造ることになる。車で数分しか離れていない二つの畑であるがアウトポスト・ヴィンヤードは670m、トゥルー・ヴィンヤードは500-600mの斜面と違う個性を持つ。ナバ・ヴァレーの平地を見下ろす高地にあり、霧はかからず、昼間は十分な日照量を確保。夜も気温は極端には下がらず長い生育期間が取れる。収穫は10月から11月になることもある。完熟し、厚い果皮を持つ葡萄となり、非常に力強い濃厚なワインとなる。アウトポストでは常にパーカー95ポイント以上を獲得しているが2014年にトゥルー・ヴィンヤードが100点を獲得し、その後2016年、2019年と100点を連発しフラッグシップワインとなる。現在のラインナップはアウトポスト・ヴィンヤードからカベルネ・ソーヴィニオン、ジンファンデル。少量のグルナッシュ、プティ・シラー。トゥルー・ヴィンヤードから2種のカベルネ・ソーヴィニオン他。トーマスが造るソノマのリドル・ランチャラッキーウェルから白ワインも少量造っている。ヴィンテージにより違うが生産量は約3,000ケース。十分な広さのあるワイナリーではトーマス・リヴァース・ブラウンが造る他のプレミアム・ワインの一部をクラッシュパッドとして使用。2018年3代目のオーナーとなるアクサ・ミレジム社（ボルドーのピション・ロングヴィル・パロン、ブルゴーニュのドメス・ド・ラルロなどを所有。初めてのアメリカへの投資となる）が全ての敷地、ワイナリー、ライブラリーワインを買収。フランク・ドツラーは社長としてすべてを差配し、トーマス・リヴァース・ブラウンはワイナリーを継承。全てのスタッフも残留。2022年には近隣のヘンリー・ブラザース・ランチを取得。2022ヴィンテージを収穫後、全てを改植。この畑のワインができるのはまだまだ先。またアクサ・ミレジム社は2022年ソノマのオキシデンタル地区にある評価が高いブラット・ヴィンヤードを取得。このワインはアウトポスト・ブランドではなく「ブラット・ヴィンヤード」としてリリースされる。このプロジェクトもフランクが社長を勤め、トーマス・リヴァース・ブラウンが造る。トーマスからフランクを紹介いただき中川ワインでトップ・キュヴェの輸入が叶いました。



ドツラー夫妻中川ワインに来社



ワインメーカートーマス・リヴァース・ブラウン



ハウエル・マウンテンの畑・ワイナリー

アウトポスト・エステート・ヴィンヤード



アウトポスト トゥルー・ヴィンヤード



アウトポスト・ワイナリー ワイン醸造施設



レセプション・ハウス



2022年に買収した新しい区画(旧ヘンリー・ブラザーズ・ランチ)

2022 ヴィンテージ収穫後、全て改植



カベルネ・ソーヴィニヨン トゥルー・ヴィンヤード ハウエル・マウンテン 2018 Cabernet Sauvignon True Vineyard Howell Mountain

小売価格 55,000 円 (税別)

品種 100% でワインを造るアウトポストでは 17ha の自社畑から土地の潜在能力を最大限に引き出し、独特のテロワールとヴィンテージの個性を創造する。土壌は硬い岩の多い赤土、高い標高、穏やかな冷たい風が流れ込み、日照を最大限に享受する。力強さと豊かさ、独特のスパイスを持つワインを生み出す。

品種：カベルネ・ソーヴィニヨン 100%

AVA：ハウエル・マウンテン、ナバ・ヴァレー

畑：トゥルー・ヴィンヤード 標高 500-600m 赤土に岩石が混じる火山性土壌 南西を向いた斜面

栽培・醸造：ヴィンテージ毎のポテンシャルを最大限に発揮できるように、栽培のすべての段階でサステイナブルな農法を採用。シーズンのかかなり遅い時期に（ヴィンテージにより違うが10月後半から11月前半）、夜明け前に手摘みで収穫。畑に隣接するワイナリーにすぐに運び込まれ、厳しい選果を行い、ブロック毎に別々に発酵・熟成させる。ワインメイキングチームは最終的なブレンドにおいて様々なロットを厳選することが出来る。ワインは人工的な清澄剤を使わず、無濾過で瓶詰する。

Parker Point 95+P, Wine Advocate dated January 2021 by Lisa Perrotti-Brown

深い紫がかったガーネット色、煮詰めたプラム、クリーム・ド・カシス、焼いたブラックベリーの華やかな香りに加え、ローリエ、ラベンダー、火をつける前の葉巻、鉛筆の芯、掘り起こした土のニュアンスがグラスから溢れ出す。リッチでフルボディ、しっかりとこなれたタンニンと生き生きとした果実ががっしりと力強い酒質を支え、長く心地よい余韻が素晴らしい。生産量 400 ケース





カベルネ・ソーヴィニヨン トゥルー・ヴィンヤード ハウエル・マウンテン 2019 Cabernet Sauvignon True Vineyard Howell Mountain

小売価格 **55,000** 円（税別）

品種100%でワインを造るアウトポストでは17haの自社畑から土地の潜在能力を最大限に引き出し、独特のテロワールとヴィンテージの個性を創造する。土壌は硬い岩の多い赤土、高い標高、穏やかな冷たい風が流れ込み、日照を最大限に享受する。力強さと豊かさ、独特のスパイスを持つワインを生み出す。2020 ヴィンテージは山火事の煙の影響を受け、造られていない。

品種：カベルネ・ソーヴィニヨン 100%

AVA：ハウエル・マウンテン、ナバ・ヴァレー

畑：トゥルー・ヴィンヤード 標高500-600m 赤土に岩石が混じる火山性土壌 南西を向いた斜面

栽培・醸造：ヴィンテージ毎のポテンシャルを最大限に発揮できるよう、栽培のすべての段階でサステイナブルな農法を採用。シーズンのかかなり遅い時期に（ヴィンテージにより違うが10月後半から11月前半）、夜明け前に手摘みで収穫。畑に隣接するワイナリーにすぐに運び込まれ、厳しい選果を行い、ブロック毎に別々に発酵・熟成させる。ワインメイキングチームは最終的なブレンドにおいて様々なロットを厳選することが出来る。ワインは人工的な清澄剤を使わず、無濾過で瓶詰する。

Parker Point **100P**, Wine Advocate dated September 2022 by Joe Czerwinski

瑞々しいブルーベリーのニュアンスが満載。松の葉のような独特の香りがアクセントになっている。

リッチ、フルボディ、濃厚。ヴェルヴェットの様になめらかで、クリームの様にも感じられる贅沢な口当たりを持ち、口中いっぱい果実味が爆発的に広がるが、重苦しさはなく、エレガントさがバランスする。長い余韻と全ての要素が完璧なバランスに満ちている。